

地域の輪
子供を守る
優しい笑顔



行事紹介

入学おめでとう
「子どもの安全確保」街頭啓発キャンペーン



4月5日（月）、小学校等の入学・進級の時期に合わせ、JR岡山駅前において、岡山大学子ども見守りボランティア「岡山子ども守り隊～守るんジャー」、県、県教育委員会、県警察が一体となって、子どもの安全確保をテーマとした街頭啓発を実施しました。「子どもの安全を守りましょう」と、朝の通勤通学者等に対して、啓発チラシ等を配布し、子どもの安全確保に対する県民の意識高揚を呼びかけました。

総社西小学校で「おはよう、おかえり」県民運動を行いました。

“明るいあいさつで、子どもを守る！”学校と地域が絆を深め、犯罪に強いまちづくりを！

県では、「犯罪のない安全・安心岡山県づくり県民運動」の統一行動計画の一つとして、子どもたちの安全を確保するための「おはよう、おかえり」県民運動に取り組んでいます。



4月27日（火）、総社市立総社西小学校で、県、県教育委員会、県警察、総社市、総社市教育委員会、総社警察署、地域ボランティアの方々に参加して運動を行いました。当日はあいにくの雨でしたが、あいさつ運動や児童会による地域の方々への感謝の会を通して、子どもたちと地域の方々の絆が深まりました。

平成22年度
「第1回地域安全マップ指導者養成講座」を開催しました。

5月29日（土）、岡山市中区岡山ふれあいセンターにおいて、地域安全マップ作製を提唱している立正大学の小宮信夫教授を講師に迎え、講座を開催しました。

学校関係者やボランティア団体の方々約50名が参加し、講義とフィールドワークを行った後に、グループごとに地域安全マップを作製しました。

参加者の声

普段は安全と言うと交通や災害について考えがちだったのですが、防犯の面からのお話を聞いてとても良い勉強ができました。



犯罪のない安全・安心岡山県づくり

安全・安心通信

第9号 〈振り込め詐欺特集号〉

平成22年6月発行

安全は地域のきずなと
あなたの意識



岡山県マスコット「ももっち」と「うらっち」

「振り込め詐欺撲滅県民大会」を開催します！！

本年4月、振り込め詐欺の撲滅に向け、県の責務や県民、事業者の役割を明確にするとともに、それぞれが協働して取組を進めることを内容とした「岡山県振り込め詐欺被害防止条例」が施行されました。

依然、後を絶たない振り込め詐欺の撲滅に向け、「振り込め詐欺を許さない」を合い言葉に、振り込め詐欺撲滅の気運を高め、県民総ぐるみで振り込め詐欺を寄せ付けない社会づくりを実現するため「振り込め詐欺撲滅県民大会」を開催します。

日時：平成22年7月27日（火）14:00～16:00

場所：岡山県都窪郡早島町矢尾793

「岡山テルサ」テルサホール

内容：功労団体等の表彰 振り込め詐欺撲滅宣言
振り込め詐欺被害防止講演

振り込め詐欺撲滅の気運を一層高めるため、多数の皆様の参加をお待ちします。

----- 切り取り線（郵送の場合） -----

「振り込め詐欺撲滅県民大会」参加申込書

郵送又はFAXで、「岡山県くらし安全安心課」までお申し込みください。

●（代表者の）お名前 ※ふりがなを記載願います。	● 所属・団体名
● お住まいの市町村	● 連絡先（日中に連絡が付く電話番号）
	● 参加人数

- ※1 所属・団体名の欄は、団体などに所属していない場合には空欄で結構です。
- ※2 ハガキ等での申し込みの場合には、上記内容をハガキに記載の上、お送りください。
- ※3 定員は300人（先着順）で、定員に達した段階で締め切ります。
- ※4 お申し込みをいただいた際に、既に定員に達していた場合のみご連絡を差し上げます。

お問い合わせ

岡山県 県民生活部 くらし安全安心課
〒700-8570 岡山市北区内山下2丁目4番6号

電話 086-226-7259
FAX 086-225-9151

この「安全・安心通信」は、岡山県 県民生活部 くらし安全安心課のホームページにも掲載しています。
(ホームページ)岡山県トップページ(<http://www.pref.okayama.jp/>)▶組織で探す▶県民生活部▶くらし安全安心課

安全は地域のきずなとあなたの意識

振り込め詐欺の類型

オレオレ詐欺

- ・警察官や銀行職員をかたって、「あなたの口座が犯罪に使用されている」などと言って自宅に訪問し、キャッシュカードや通帳をだまし取る。
- ・息子や孫をかたり、「関係を持った女性とトラブルが起きた」などと言って示談金などの名目で振込を要求する。

融資保証金詐欺

- ・実際には融資する気がないのに、ダイレクトメールや電話などで融資を勧誘し、「信頼度を確認する」などと偽って、保証金などを口実に振込を要求する。

架空請求詐欺

- ・覚えのない債務、アダルトサイト利用料などをメールやはがきで請求し、指定の電話番号に連絡させ、振込口座を指定して振込を要求する。

還付金等詐欺

- ・官公庁等の職員を装って電話をし、医療費や税金の還付を口実に、言葉巧みに被害者をキャッシュコーナーに出向かせ、電話で指示をしながらATMを操作させて、逆に預貯金を知らないうちに振り込ませる。

振り込め詐欺被害状況・発生状況

こんな電話は要注意!!

平成22年4～5月、警察官を名乗る男が電話を架けてきて、キャッシュカードをだまし取る手口のオレオレ詐欺が発生しました。

【平成22年5月末現在振り込め詐欺被害状況】

	H22,5末			H21,5末			総数の増減数	被害額	
	既遂	未遂	計	既遂	未遂	計		H22,5末	前年同期比
計	27	0	27	50	0	50	-23	約1,090万円	約-3,570万円
オレオレ詐欺	6		6	4		4	2	300万円	250万円
架空請求詐欺	17		17	36		36	-19	約640万円	約-3,280万円
融資保証金詐欺	4		4	9		9	-5	約150万円	約-510万円
還付金等詐欺	0		0	1		1	-1	0万円	約-40万円

●犯人A（中央署「カトウ」を名乗る年配の感じの男）

「中央署のカトウです。外国人詐欺グループを捕まえています。被害に遭っていませんか。詳しいことは生活安全課のオオニシが説明します。」

●犯人B（生活安全課「オオニシ」を名乗る若い感じの男）

「あなたは、〇月〇日に東京の方で50万円おろしていませんか。カード番号と残高と暗証番号を教えてください。暗証番号を変えた方がいい。ヤマウチという者がカードを取りに行きます。」
 この他に、「東署生活安全課のナカニシ」、「西署生活安全課員」、「金融庁職員」という場合もあります。

■電話で何時間も話をさせられ、会話の中で暗証番号などを聞かれます。

■電話中に別の男が被害者の自宅までキャッシュカードを取りに来て、被害者方の近くのキャッシュコーナーでお金を引き出します。

●突然の電話で、次の言葉が出たら詐欺と疑う!

「詐欺犯人を捕まえている。」「キャッシュカードの暗証番号を教えてください。」「口座の残高はいくらですか。」「警察官が行くので、キャッシュカード、通帳を渡してください。」

●警察署員を名乗ったら、一旦電話を切り、該当の警察署に確認してください。

●あわてずに、家族、警察署、消費生活センターなど、必ず誰かに相談してください。

警察官が暗証番号を聞くことはありません。

岡山県振り込め詐欺被害防止条例の概要

振り込め詐欺の被害の防止に関し、県の責務並びに県民及び事業者の役割を明らかにするとともに、それぞれが必要な措置を講ずることにより、県民の財産を守ることを目的としています。

オレオレ詐欺

架空請求詐欺

融資保証金詐欺

還付金等詐欺

役割

県民

- 自己及び身近な者が振り込め詐欺の被害に遭わないよう努める
- 県が実施する被害防止に関する施策に協力する
- 事業者の注意の喚起に応じる

留意事項

【ATMの利用】

- ★携帯電話をかけながらATMを操作しない
- ★多数の通帳等を使用して、長時間・反復してATMを操作しない
- ★長時間にわたりATMを占拠しない
- ★変装する等ことさらに容姿が判別されないようにしてATMを操作しない

【宅配便の利用】

- ★現金を送らない

県民、自治会等、ボランティア・NPOによる自主的な活動

広報啓発
情報提供

広報啓発
情報提供

協力

注意喚起
に応ずる

支援

協力

責務

岡山県

- 被害防止に関する施策を総合的かつ計画的に推進する

知事表彰

被害防止に功績のあった個人・団体

広報啓発
情報提供

協力

事業者

金融機関、ATM設置者、宅配便事業者、携帯電話販売事業者等

役割

- 県の施策・県民等の自主活動に協力する
- 事業を悪用されないための措置を講ずる
- 県民に対する注意喚起、広報啓発を行う

連携

市町村